

九州心理相談員会会員各位

九州心理相談員会の組織運営について(ご挨拶)

九州心理相談員会
会長(暫定) 日高崇博

早秋の候、平素は格段のご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、九州心理相談員会の会長に暫定で就任いたしました筑紫女学園大学の日高崇博です。新型コロナ感染拡大の影響を受け、運営の引き継ぎや総会の開催の見通しがもてないままの状況が続き、会員の皆様へのご挨拶が今日に至りましたことを心よりお詫び申し上げます。

さて、上述の通り、新型コロナ感染拡大の影響は、私たちの生活に大きな影響をもたらしました。その影響を少しだけ俯瞰して捉えてみると、必ずしもネガティブなものだけではなく、ポジティブなものもあるように感じてきました。

例えば、コロナ禍で推奨された「在宅ワーク」や「時差出勤」の実践は、多くの企業が足踏みをしていた働き方改革をいやおうなしに後押しすることになったのではないのでしょうか。コロナ禍での火急の対応だったとはいえ、実践したことが経験値となり、実践し続けていくために解決すべき課題にひとつひとつ取り組んでいくことができたと考えているところです。

その課題に取り組むにあたって、本会に担える役割も多岐に渡るのではないかと期待しています。会員の皆様の経験値を共有しながら、次の展開を見据えた情報交換や知見の習得を目指し、コロナ時代の新たな支援の形も見えてくるのではないかと思います。

これから、本格的に組織運営を再開していきます。所属する会員の皆様にとって、本会がより身近なものになり、また社会的な役割を十分に果たすことができるよう努めていく所存です。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年10月吉日